

資料配布の場所・日時

1. 筑波研究学園都市記者会（資料配付）
 2. 国土交通記者会（資料配布）
 3. 国土交通省建設専門紙記者会（記者レク・資料配布）
- 日時：令和8年6月26日 11時同時配付

SIP 第3期課題「スマートインフラマネジメントシステムの構築」

シンポジウム 2026 未来をカタチにする実装戦略～現場で使える新技術～

開催のお知らせ

内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期課題「スマートインフラマネジメントシステムの構築」では、わが国の膨大なインフラ構造物・建築物の老朽化が進む中で、デジタル技術により、設計から施工、点検、補修まで一体的な管理を行い、持続可能で魅力的・強靱な国土・都市・地域づくりを推進するシステムを構築し、効率的なインフラマネジメントの実現を目指しています。

本シンポジウムは、「未来をカタチにする実装戦略 現場で使える新技術」をテーマに掲げ、SIPでの開発技術の社会実装を加速化させることを目的とし、基調講演、パネルディスカッションにくわえ、豊富なポスター・パネル展示など多種多様なプログラムを用意しております。各府省、自治体、民間企業等の新技術のユーザーとなる方々と幅広く議論し、知見の共有を行い、未来のインフラを実現したく、本シンポジウムを開催するものです。

シンポジウム概要

- 1 日 時 令和8年7月31日（金）10：30～18：00（受付10：00～）
- 2 場 所 秋葉原コンベンションホール（東京都千代田区外神田1丁目18-13）
- 3 概 要 別紙のとおり
- 4 申込方法 申込 URL <https://pro.form-mailer.jp/fms/1649880f350806>
申込期限 令和8年7月24日（金）
- 5 主 催 内閣府・国立研究開発法人土木研究所
- 6 後 援 国土交通省・公益社団法人土木学会・独立行政法人国際協力機構・一般社団法人建設コンサルタンツ協会・一般社団法人日本建設業連合会・建設産業女性活躍推進ネットワーク
- 7 取材申込方法 お問い合わせ先にご連絡下さい。

注：参加申込状況により申込をお断りさせていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

【問い合わせ先】

国立研究開発法人土木研究所

戦略的イノベーション研究推進事務局 上席研究員 三原 慎弘
主任研究員 山崎 廉子

メール pwri-sip@legacy-web.sakura.ne.jp

電話番号 03-3518-5360

SIP第3期課題



「スマートインフラマネジメントシステムの構築」 シンポジウム2026

参加費
無料

(要事前申込)
(定員350名)

未来をカタチにする実装戦略

現場で使える新技術



とき

2026年

7月31日(金)10時30分~18時 [受付] 10:00~

ところ

秋葉原コンベンションホール

〒101-0021 東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル 2Fホール・5F5B会議室
TEL:03-5297-0230 FAX:03-5297-5955

アクセス: JR秋葉原駅(電気街口) 徒歩1分
東京メトロ銀座線 末広町駅(1番出口) 徒歩3分
東京メトロ日比谷線 秋葉原駅(3番出口) 徒歩4分
つくばエクスプレス 秋葉原駅(A1出口) 徒歩3分



土木学会CPD
全国技士会認定CPDS

Microsoft Teams

ハイブリッド開催

Web定員1,000名

お申し込み・お問合せ先

国立研究開発法人 土木研究所 戦略的イノベーション研究推進事務局

[お申し込みURL] <https://pro.form-mailer.jp/fms/1649880f350806> [お申し込み期限] 2026年7月24日(金)

[お問合せメール] pwri-sip@legacy-web.sakura.n.e.jp (研究については、sip-inquiry@pwri.go.jp)



戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)

内閣府総合科学技術・イノベーション会議が司令塔機能を発揮して、府省の枠や旧来の分野を超えたマネジメントにより、科学技術イノベーション実現のために創設した国家プロジェクト

スマートインフラマネジメントシステムの構築

目指す将来像を「効率的なインフラマネジメントが進んだ社会」すなわち「未来のまち」の実現、と定義しています。また、「未来のまち」の基盤となる「未来のインフラ(スマートなインフラ)」として位置づけ、「インフラ・建築物の老朽化が進む中で、デジタルデータにより設計から施工、点検、補修まで一体的な管理を行い、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを推進するシステムを構築する」ことを本課題のミッションとしています。

主催

内閣府・国立研究開発法人土木研究所

後援

国土交通省・公益社団法人土木学会・独立行政法人国際協力機構・一般社団法人建設コンサルタンツ協会
一般社団法人日本建設業連合会・建設産業女性活躍推進ネットワーク

シンポジウムプログラム

時間	内容
終日	パネル展示(ホール&ホワイエ)
10:30~	若手土木技術者ワークショップ In.F 主催(ホールにて対面で実施、見学可能)
11:00~	GREEN×EXPO 2027 グリーンインフラセッション(5B会場) 第1部 ウェルビーイング向上に向けたグリーンインフラ推進セミナー 司会：中村 太士(北海道大学 名誉教授) 講演「グリーンインフラをはじめよう」：村上 暁信(筑波大学 システム情報系 教授) 講演「ウェルビーイングが増すグリーンインフラとは」：吉田 丈人(東京大学大学院農学生命科学研究科 教授) 講演「グリーンインフラ地域実装の工夫」：西廣 淳(国立環境研究所 気候変動適応センター 副センター長) 第2部 GREEN×EXPO 2027を経たグリーンインフラを展望する(パネルディスカッション) モデレーター：福岡 孝則(東京農業大学 地域環境科学部 教授) パネリスト：国土交通省 農林水産省 環境省 横浜市 西田 貴明(京都産業大学 生命科学部 教授)
13:00~	開会宣言：藤田 光一(国立研究開発法人土木研究所 理事長) 開会挨拶：内閣府
13:05~	プログラムディレクター挨拶：久田 真(内閣府・SPスマートインフラ プログラムディレクター/東北大学大学院 工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター センター長)
13:15~	基調講演：浅川 智恵子 氏(慶應義塾大学 理工学研究科 特任教授 日本科学未来館 館長 IBMフェローエメリタ) 「ロボットスーツケースの研究開発と社会実装への挑戦 ~未来の移動支援を目指して~」
13:55~	休憩
14:10~	ポスターセッション(冒頭ユーザー&研究者インデクシング発表あり)
16:10~	休憩
16:20~	2会場パラレルパネルディスカッション パネルディスカッション(ホール) 「制度で働く! インフラ技術の最前線 ~国での制度化による社会実装~」 コーディネーター：木村 嘉富(サブプログラムディレクター/橋梁調査会 専務理事) パネリスト：大儀 健一(国土交通省大臣官房技術調査課 建設技術政策分析官) 小川 渉(国土交通省関東地方整備局 関東道路メンテナンスセンター センター長) 菊田 一行(国土交通省大臣官房技術調査課 参事官(イノベーション) グループ施工自動化企画官) 横山 康之(経済産業省イノベーション・環境局 国際電気標準課 課長補佐) 皆川 裕樹(農林水産省農林水産技術会議事務局 研究総括官(生産技術) 研究専門官(農村担当)) 近藤 弘嗣(国土交通省道路局 国道・技術課 道路技術調整官) パネルディスカッション(5B会場) 「現場を変える! 新技術導入のススメ ~地方自治体における新技術の社会実装~」 コーディネーター：長井 宏平(プロジェクトマネージャー/北海道大学大学院工学研究院 教授) パネリスト：橋爪 翔(国土交通省総合政策局 公共事業企画調整課 アセットマネジメント企画調整官) 藤井 優(鳥取県 西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局 局長) 木下 義昭(玉名市役所建設部土木課 課長補佐(橋梁メンテナンス係長兼務)) 田中 滋士(パシフィックコンサルタンツ株式会社 大阪本社 交通基盤事業部 インフラマネジメント室) 須原 靖博(独立行政法人国際協力機構社会基盤部運輸交通G第一T) 宮里 心一(サブ 課題C研究開発責任者/金沢工業大学工学部 学長補佐・教授)
17:40~	2会場のディスカッション結果の共有(ホール) コメントーター：土橋 浩(サブプログラムディレクター/首都高速道路技術センター 副理事長) 久田 真(プログラムディレクター) 嶋崎 明寛(内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 参事官(重要課題担当)) 秋葉 正一(サブプログラムディレクター/日本大学生産工学部 教授)
17:55~	閉会挨拶：内閣府
18:00	閉会
18:30~	交流会(事前申込制) [お申込み期限] 2026年7月24日(金)

グリーンインフラが未来を変える

約60テーマの自治体向け、民間向けの社会実装の事例が集結

各府省の社会実装を一気に紹介!

今、地域の維持管理、新時代に。

基調講演



インフラ技術を社会実装した先の未来にあるものとは

浅川 智恵子 氏

慶應義塾大学
理工学研究科 特任教授
日本科学未来館 館長
IBMフェローエメリタ

パネルディスカッション パネリスト(ホール)



パネルディスカッション パネリスト(5B会場)



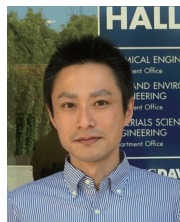
パネルディスカッション

コーディネーター(ホール)

コーディネーター(5B)

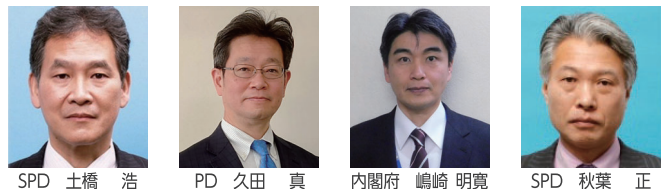


木村 嘉富
サブプログラムディレクター/
橋梁調査会 専務理事



長井 宏平
プロジェクトマネージャー/
北海道大学大学院工学研究院 教授

パネルディスカッション コメントーター



SPD 土橋 浩

PD 久田 真

内閣府 嶋崎 明寛

SPD 秋葉 正